

株主のみなさまへ

証券コード:6462

第86期 第2四半期報告書

平成21年4月1日～平成21年9月30日



株主の皆様へ

代表取締役社長

岡野教忠



減税をはじめ各国の自動車関連の政策減税により今年度前半の販売は1~3月期対比では上向いていますが、前年同期に比べると大幅な減少となっており、また、期間限定政策のため先行きは不透明な状況にあります。国内の建築・住宅産業も、厳しい状況が継続しています。

このような環境のもと、当社グループでは人件費を含む諸経費の削減を強力に推進し、投資の縮減等も含んだコスト構造改革を実行し収益改善を図ってまいりましたが、売上減少に伴う限界利益の減少をカバーしきれず、当第2四半期連結累計期間売上高は29,689百万円（前年同期比37.4%減）、営業損失は139百万円（前年同期比70.5%減）、経常利益は943百万円（前年同期比63.2%減）となりました。

中間配当につきましては、最近の業績および配当性向などを総合的に勘案し、1株当たり3円を平成21年12月10日よりお支払いさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月

株主の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

去る9月30日をもって第86期第2四半期を終了いたしましたので、ここに第2四半期報告書をお届けして、事業の概況についてご報告申し上げます。

昨年後半以降の急速な経済悪化は、今年の1~3月期を底として4月以降はやや持ち直しの兆しが見られましたが、内需・輸出とも回復力は弱く、当第2四半期累計期間の経済環境は依然として厳しい状況が続いております。

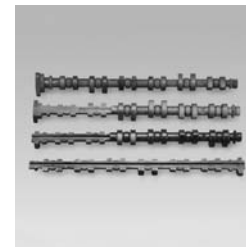
自動車業界におきましては、わが国のエコカー

■自動車・産業機械部品事業

自動車・産業機械部品事業では、自動車減産による受注減少の影響を受け、売上高は24,853百万円（前年同期比38.7%減）、営業損失は717百万円（前年同期比一%）となりました。



ピストンリング



カムシャフト



自動車用ナックル



ステンレス管用メカニカル継手

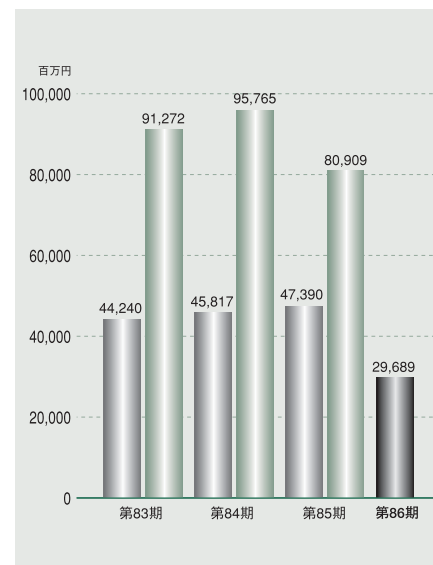


電波暗室

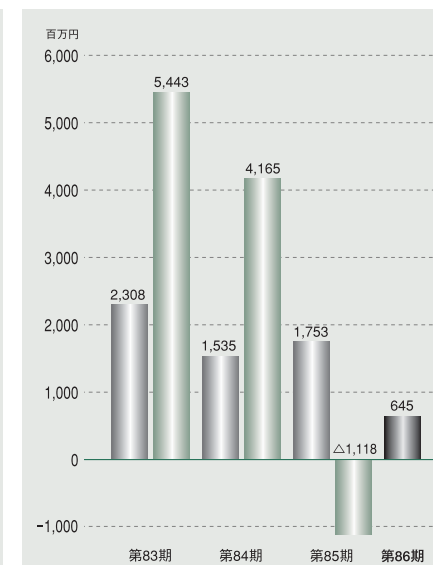
■その他事業

その他事業では、売上高は5,867百万円（前年同期比21.1%減）、営業利益は440百万円（前年同期比61.8%減）となりました。

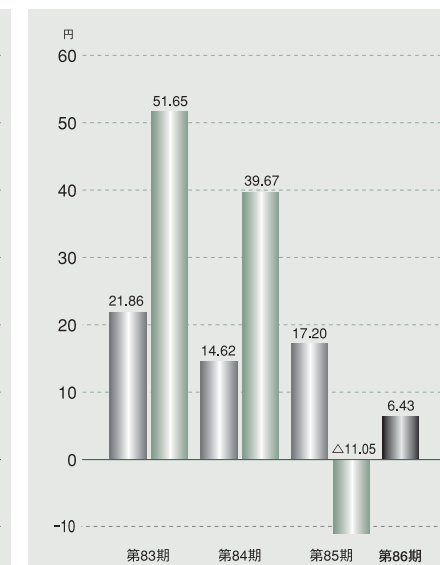
■売上高



■四半期(当期)純利益または純損失



■1株当たり四半期(当期)純利益または純損失



■ 中間 ■ 通期

四半期連結貸借対照表 (平成21年9月30日現在)

資産の部	
流動資産	33,749
現金及び預金	6,998
受取手形及び売掛金	15,925
商品及び製品	4,389
仕掛品	3,330
原材料及び貯蔵品	1,462
繰延税金資産	622
その他	1,033
貸倒引当金	△ 12
固定資産	44,692
有形固定資産	28,610
建物及び構築物	9,193
機械装置及び運搬具	14,509
土地	2,559
建設仮勘定	1,318
その他	1,029
無形固定資産	384
投資その他の資産	15,697
投資有価証券	7,040
長期貸付金	194
繰延税金資産	4,760
前払年金費用	2,720
保険積立金	519
その他	552
貸倒引当金	△ 89
資産合計	78,442

(単位:百万円)

負債の部	
流動負債	24,206
支払手形及び買掛金	9,263
短期借入金	8,678
未払法人税等	372
賞与引当金	1,503
その他	4,387
固定負債	10,975
長期借入金	9,387
繰延税金負債	2
退職給付引当金	1,049
役員退職慰労引当金	385
負ののれん	0
その他	150
負債合計	35,181
純資産の部	
株主資本	44,126
資本金	8,573
資本剰余金	6,604
利益剰余金	31,848
自己株式	△ 2,899
評価・換算差額等	△ 2,806
その他有価証券評価差額金	7
為替換算調整勘定	△ 2,814
新株予約権	39
少数株主持分	1,901
純資産合計	43,260
負債及び純資産合計	78,442

四半期連結損益計算書 (平成21年4月1日から平成21年9月30日まで) (単位:百万円)

科目	金額	
売上高		29,689
売上原価		24,861
売上総利益		4,827
販売費及び一般管理費		4,967
営業利益又は営業損失(△)		△ 139
営業外収益		1,384
受取利息及び配当金	38	
持分法による投資利益	432	
生命保険配当金	27	
受取ロイヤリティ	107	
為替差益	89	
助成金収入	393	
その他	294	
営業外費用		301
支払利息	132	
固定資産処分損	7	
その他	161	
経常利益		943
特別利益		19
固定資産売却益	7	
投資有価証券売却益	0	
貸倒引当金戻入額	12	
特別損失		31
固定資産除却損	26	
投資有価証券評価損	1	
減損損失	2	
その他	0	
税金等調整前四半期純利益		931
法人税等		59
法人税、住民税及び事業税	347	
法人税等還付税額	△ 77	
法人税等調整額	△ 209	
少数株主利益		226
四半期純利益		645

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (平成21年4月1日から平成21年9月30日まで) (単位:百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	2,005
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,298
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,282
現金及び現金同等物に係る換算差額	298
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,288
現金及び現金同等物の期首残高	5,709
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,997

会社の概要

創 業 昭和2年
 設 立 昭和24年12月
 資 本 金 85億7千3百万円（平成21年9月30日現在）
 〔主要な事業内容〕

下記製品の製造および販売

当社グループは、ピストンリング、カムシャフトをはじめとした自動車・産業機械部品と鋼管・ステンレス管用継手、電波暗室、電熱線等のその他産業向け製品の製造・販売を主要な事業（下記ご参照）としており、国内および海外にてグローバルに展開しております。

・自動車・産業機械部品事業部門

ピストンリング、カムシャフト、バルブリフター、バルブシート、シールリング、素形材部品等

・その他事業部門

鋼管用継手、ステンレス管用継手、電熱線、工業炉、電波暗室、電波吸収体等

リケンの環境活動

◎環境への取り組み

リケングループは、「私たちは地球環境を守り、社会に貢献する一級企業市民であり続けます」を経営理念のトップに掲げ、環境保全を企業活動の最優先課題として捉えております。私たちは、その実現のため、環境方針や長期的なビジョンを策定し、それを実現するための活動を進めています。

◎環境への基本姿勢

| リケングループ環境方針 |

〈基本方針〉

私たちは、地球環境の保全が人類共通の重要課題であることを認識し、リケングループをあげて、環境に配慮した企業活動に取り組む。

〈行動指針〉

■法律の遵守

環境関連の法律とその精神を遵守し、オープンでフェアな取り組みにより、リケングループの企業活動が環境に与える影響を把握し、環境負荷の継続的改善を図る。

■地球環境の保全

製品の開発・設計・生産・廃棄物発生にいたるすべての段階において、環境に及ぼす影響を予測し評価して、地球規模の環境保全を実施する。同時に、省資源、省エネルギーおよび廃棄物の削減を推進する。

■省エネや廃棄物削減の推進

リケングループでの設備の開発・設計・稼働にあたっては、環境との調和を常に把握し、汚染の予防、エネルギーや資源の有効活用および廃棄物の削減に配慮した処置を行う。

■環境に優しい製品の開発

省資源、省エネルギー、排気ガス低減および廃棄物削減に配慮した製品の開発に努め、地球環境の改善に貢献する。

■継続的な環境保全

環境目的・目標を設定し、その実現を図り、年に一度見直すことにより、汚染の拡大を防止し、環境保全の継続的な改善を図る。

■地域社会への貢献

良き企業市民として、地域社会への貢献という視点から、環境保護への支援・協力活動に積極的に取り組む。



JQA-EM1376

役員（平成21年9月30日現在）

代表取締役会長	永忠
代表取締役社長	満生
専務取締役	達健一
常務取締役	信達郎
常務取締役	木田仁
取締役	高木山
取締役	角田五三
取締役	浜田幸三
取締役	高戸元
取締役	国木一
取締役	高坂茂
取締役	早尾和
常勤監査役	横井伸一郎
常勤監査役	東田正彦
監査役	和田啓
監査役	鎌田啓

（注）常勤監査役井上和章、監査役東條伸一郎および鎌田啓佑は、会社法第335条第3項に定める社外監査役であります。

株式の状況（平成21年9月30日現在）

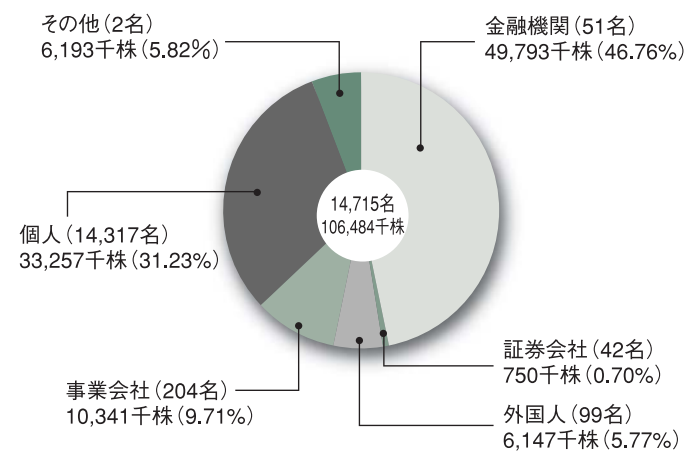
発行済株式総数 106,484,667株（自己株式6,187,324株を含む）
 株 主 数 14,715名（前期末比420名減）

大 株 主

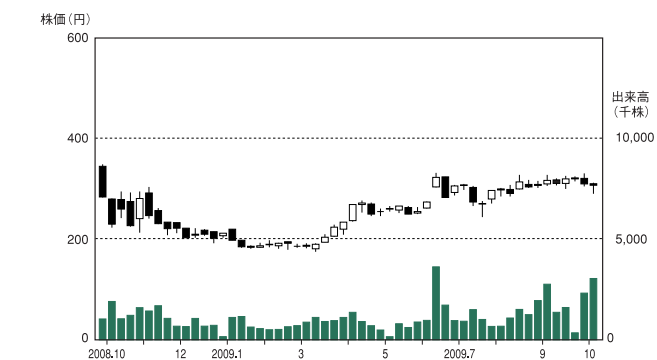
株 主 名	当社への出資状況	
	持株数（千株）	出資比率（%）
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	8,405	8.38
株式会社みずほコーポレート銀行	4,864	4.85
日本生命保険相互会社	4,409	4.40
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,923	3.91
日立金属アドメット株式会社	3,564	3.55

（注）出資比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式の分布状況



株価チャート



株式についてのご案内

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
 （なお、中間配当を行う場合は9月30日）

株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
 中央三井信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 中央三井信託株式会社 証券代行部

（電話照会先） 電話 0120-78-2031（フリーダイヤル）
 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

公告の方法 当社の公告は電子公告（当社ホームページ）により行います。
<http://www.riken.co.jp>
 ただし、電子公告によることができないときは日本経済新聞に掲載して行います。

・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払について
 株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。



<http://www.riken.co.jp>

本社	〒102-8202 東京都千代田区九段北1-13-5 (日本地所第一ビル) TEL (03) 3230-3911	大阪営業部	〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-1-1 (大阪興銀ビル) TEL (06) 4706-6720
札幌営業所	〒003-0012 札幌市白石区中央2条6-4-10 TEL (011) 865-1919	広島営業部	〒732-0052 広島市東区光町1-12-20 (もみじ広島光町ビル) TEL (082) 506-2455
仙台営業所	〒981-3133 仙台市泉区泉中央4-1-5 (SAKAE泉中央ビル) TEL (022) 773-8825	福岡営業所	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-4-4 (JPR博多ビル) TEL (092) 474-2175
神奈川営業部	〒243-0018 厚木市中町3-3-9 (厚木アーバンプラザ) TEL (046) 225-7111	柏崎事業所	〒945-8555 新潟県柏崎市北斗町1-37 TEL (0257) 23-3113
浜松営業部	〒430-0933 浜松市中区鍛冶町319-28 (日本生命浜松センタービル) TEL (053) 457-1155	熊谷事業所	〒360-8522 埼玉県熊谷市末広4-14-1 TEL (048) 521-3511
名古屋営業部	〒460-0003 名古屋市中区錦1-17-13 (名興ビル)		
中部営業部	TEL (052) 201-8681		

財務諸表掲載の
ホームページアドレス

http://www.riken.co.jp/ir/d_kessan.html



この報告書は、エコマーク認定の古紙配合率70%の再生紙を使用し、アロマフリータイプの大豆インキで印刷されています。